

国内発生91例目（豚熱） 栃木県で豚熱が発生！

【発生施設の概要】

所在地：栃木県那須塩原市／飼養状況：約1.6万頭

【経緯】

- ・栃木県は、同県那須塩原市の農場から5月24日夜に通報を受け検査を実施。
- ・栃木県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、5月26日、豚熱の患畜であることが判明。

<生産者の皆様へ>

- ・ワクチン接種推奨地域でも豚熱の発生が見られています。
- ・豚熱の発生予防とまん延防止のためには、
 - ・野生動物侵入防止対策、人・車両の進入時の衛生対策
 - ・作業着、手袋及び長靴の交換並びに交差汚染防止
 - ・健康観察と異状が認められた際の早期通報などの取組が大切です。
- ・財産である豚を守るのは、生産者の皆様の毎日の管理にかかっています。
- ・ワクチン接種で安心することなく、引き続き飼養衛生管理基準の遵守の再徹底をお願いします！

飼養豚に異状が見られた場合には、下記の連絡先まで
早期通報をお願いします！

山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166／FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005

土日・休日の連絡先：090-5544-7868

ワクチン接種済みだからと安心せず、人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、自分の農場・家畜を疾病から守りましょう！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄
消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底